

第10回 女子中高生のための 関西科学塾



連絡先:神戸大学 男女共同参画推進室内
関西科学塾運営事務局
〒657-8501 神戸市灘区六甲台町1-1
E-mail: kagakujuku2015@org.kobe-u.ac.jp
http://kagaku-juku.jp/

Newsletter Vol.5

講演会 計算科学技術の世界って！

「京」スーパーコンピュータを使った計算機シミュレーション

ニュースレター第5号では、「計算科学の世界」の様子をお伝えします。

1月10日に、神戸市中央区の神戸大学統合研究拠点 計算科学教育センター コンベンションホールにて、「計算科学技術の世界って！」の講演を行いました。125名の女子中高生、47名の保護者、3名の教員が参加しました。

「京」のようなスーパーコンピュータを使った計算機シミュレーションは、科学をする一つの方法となっています。日本の計算科学の核である9万個のCPUを持つ京コンピュータを利用してシミュレーションを行う計算科学教育センターを訪ねました。シミュレーションとは何か、どうしたら自然現象などが、コンピュータの中で再現できるのか、についての講演でした。具体的事例としては、気象現象予報、インフルエンザ特効薬設計、リチウムイオン電池設計から、防災計画まで、様々なシミュレーションについての話を参加者は興味深く聞きました。

2016年1月10日(日曜日) E日程
プログラム

13:30 開会

13:40-14:20 講演

「シミュレーションって何？」

計算科学教育センター センター長

横川三津夫 教授

14:20-15:00 三次元可視化システム
ビデオ見学

16:00 閉会

「計算科学技術の世界って！」が、神戸大学で開催されました。



生徒からの感想(抜粋)

- ・スパコン京をみてみたい。(高1・中2)
- ・可視化システムはとても興味深いと感じました。
- 3D映像とても面白かったです。また個人でも調べてみたいです。(高1)
- ・これまであまり知らなかった科学技術やシミュレーションの世界を身近に感じることができた。(中3)
- ・理系の進路について考えてみようかと思いました。ありがとうございました。(高2)

自然現象もパラメータを変えることによってシミュレーションが可能となり、プログラムできる。
(教員)

子供が楽しみにしておりました。今後も実験の参加枠が広がればと思います。(保護者)